

まちづくりニュース

■令和元年 10月

■発行:国分寺市 まちづくり部 まちづくり推進課

電話番号:042-325-0111(内線 456) FAX 番号:042-324-0160 E-mail:machisuishin@city.kokubunji.tokyo.jp

※まちづくりニュースは、地域の皆さんへ「まちづくり」の進捗をお知らせする広報紙です。

国分寺街道及び国3・4・11号線周辺まちづくり計画(案)の意見書に対する見解書の公表・まちづくりの集いを行います

令和元年5月16日からまちづくり計画(案)に関する意見書を募集したところ、3件のご意見をいただきました。皆様からいただいたご意見とそれに対する市の考え方を「意見書に対する見解書」として公表します。

また、まちづくりの集いを開催し、意見書の概要、見解書、まちづくり計画(案)の修正の内容等について説明します。(以下を参照)



◆見解書の公表◆

※市ホームページでも見解書の全文を公表します。(概要は裏面を参照)

【期間】令和元年10月15日(火)から令和元年12月15日(日)

【場所】まちづくり推進課(市役所第2庁舎)、オープナー(同附属棟)、もとまち公民館、もとまち地域センター、本町・南町地域センター、本多図書館駅前分館、cocobunji 市民サービスコーナー(cocobunji WEST5階) ※休館日・休庁日にご注意ください

◆まちづくりの集い◆

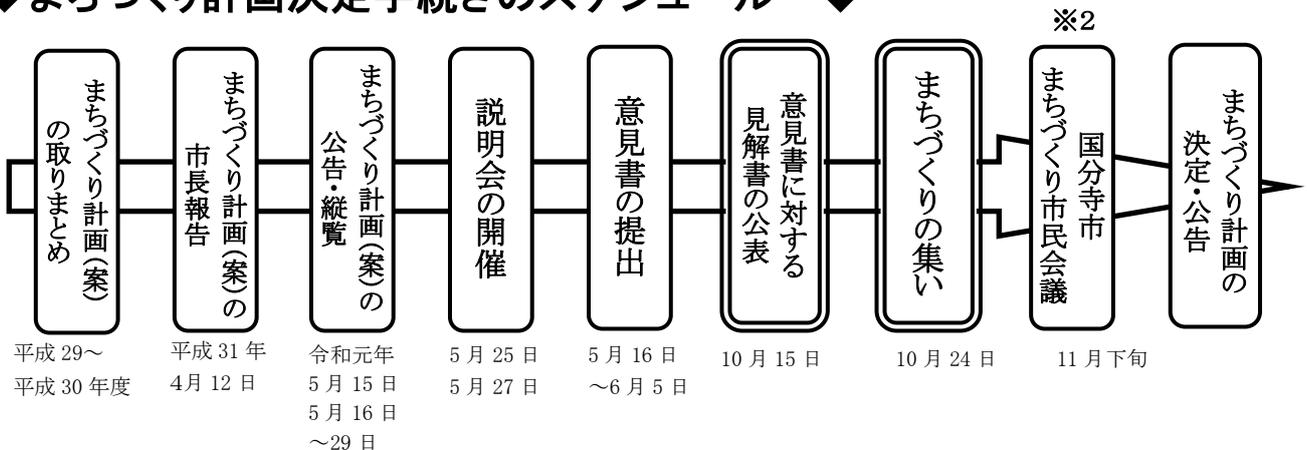
【日程】令和元年10月24日(木)午後7時~8時30分

【場所】もとまち公民館(2階 視聴覚室)

【内容】意見書の概要、見解書、まちづくり計画(案)の修正等の説明

申し込みは不要です
直接お越しください
どなたでも参加できます

◆まちづくり計画決定手続きのスケジュール※1◆



※1 この予定は現段階のものであり、変更の可能性もあります

※2 国分寺市まちづくり市民会議は、まちづくりの推進に必要な事項を審議するために、国分寺市まちづくり条例に基づき設置する機関です

◎国分寺街道及び国3・4・11号線周辺まちづくりに関する情報は、市のホームページにも掲載しています。市ホームページ、サイト内検索で 国3・4・11 と入力して検索してください。

◎また、右記のQRコードからも国分寺市のサイトにアクセスできます。



【意見書の意見と見解の概要】

凡例：有…意見を計画に反映 無…計画への反映無し
 済…既に含まれている内容

※ 詳細は公表中の見解書をご覧ください。

いただいたご意見の概要（要旨）	見解（要旨）	反映
<p>地域は高齢化が進み、高齢者や体の不自由な方をまとめて「ハンディキャップを持った方」と表現するが、その比率は4分の1もあり、ないがしろにはできないと思うのだが、本計画(案)にはわずかに「ユニバーサルデザイン」とか「バリアフリー」等というキーワードがあるにすぎない。はっきり言って、現在の内容では不同意である。検討すべきことは多々あると思うが、ハンディキャップを持った方が、安心・安全・快適に過ごせるまちづくりをどうしたらよいか、引き続きの検討を願う</p>	<p>まちづくり方針「安全・安心」の中に関係する取組方針と具体的な取組を掲げています。ご意見をふまえ、本計画(案)第1章の「まちづくり計画の位置づけ」の中で、「本計画におけるユニバーサルデザインの考え方」を明確に打ち出します。あわせて、高齢者や障害者等の様々な人への配慮を包含する取組方針であることがわかるように、「本計画におけるユニバーサルデザインの考え方」の説明を、まちづくり方針「安全・安心」の中にも掲載します</p>	有
<p>国分寺街道は、昔は買い物客で賑わったが、今は狭い道に大型トラックも多く通り、安心して歩けず足を運ばなくなり商店は減ったが、もう一度活気を取り戻したい。その方法をいくつか挙げる。方法①道幅を府中市と同様に広げ、ゆったりとした歩道を確保する。方法②大型トラックの通行禁止(バスを除く)。方法③(方法①・②がなされた場合)国分寺の歴史(農家など)が残るようなお店経営をしたい方々に町が援助をする。国分寺は、吉祥寺や新宿といった近代的なまちづくりは似合わない。コンクリートではない、土のある、どこかノスタルジックな町にすることが他との差別化になり、人が集まり、活気を取り戻せると考える</p>	<p>ご意見の方法①「道幅を広げて歩道確保」・②「大型トラック通行禁止(バス除く)」は、まちづくり方針「安全・安心」の中に関係する取組方針と具体的な取組を掲げています。通過交通と路線バスの運行ルート为国3・4・11号線に移すことや、車両の流入抑制・走行速度抑制などの工夫により、国分寺街道は大型車両の交通量を減らせるとともに、拡幅せず現状のままでもゆとりある歩行空間の確保ができるものと考えています。ご意見の方法③「国分寺の歴史が残るような店の経営者に町が援助」は、まちづくり方針「良好なまちづくり・にぎわいの創出」の中に関わる取組がありますが、それらの実現は市の地域産業に関する施策とも連携しながら、対応してまいります</p>	済
<p>古い建物や倉庫をリノベーションした店を増加させ、街を再生させて下さい。伝統とモダンが共存する街として進化を遂げてほしい</p>	<p>まちづくり方針「良好なまちづくり・にぎわいの創出」の中に関係する取組方針と具体的な取組を掲げています。国分寺街道ならではの個性あるにぎわいの創出につながるよう取組んでまいります</p>	済

まちづくり計画(案)に関する説明会を開催しました

- (1) 令和元年5月25日(土) 午前10時～11時30分 もとまち公民館 参加人数 17人
- (2) 令和元年5月27日(月) 午後7時～8時30分 cocobunji プラザ・リオンホール 参加人数 9人

【主なご意見の概要】

計画実現の事業費に関することや、都市計画の変更に関する予定等のスケジュール、路線バスのルート、高齢者・障害者への配慮などのご意見をいただきました。また、国3・4・11号線の街路事業に関するご質問や、国3・4・1号線についてもご意見をいただきました。

